

小規模大学でのリポジトリ運用をとおして

－ なるほど！これなら簡単 －

別府大学 石井保廣

1. いまなぜリポジトリか

(1) 大学の説明責任を果たす

少子化、定員割れ、PR など図書館がかかわることのできる人が多い。

(2) 研究意欲の増進

ええー！グーグルで検索され英国から問い合わせが来たよ。

(3) 社会の要請

①各種のアンケートにもリポジトリが狙上に

文科省、国会図書館、朝日新聞「大学ランキング」ほか

*大学ランキングではアンケートの半分以上が機関リポジトリに関する調査

②科学研究費補助金の電子化

③学位論文のデジタル化について

私立大学図書館協会を通じて、国立国会図書館から分担作成について。

中間報告では、2001年3月31日までの国会、それ以降は各大学で（重複を避ける）

(4) 保存場所の確保

本学では、電子化（リポジトリ）に伴い、2tトラック2台分の交換・保存用紀要（本学
分）を廃棄

(5) 全国レベルでの現況（Nii ホームページ調べ）

機関リポジトリ数=132、公開機関数=188

(6) 九州地区における私立大学の状況（自前リポジトリのみ）

①別府大学（大学分 BUILD=3,097件、地域連携分 BUNGO=1,443件）

②立命館アジア太平洋大学（R-Cube=513件）

③沖縄国際大学（学術成果リポジトリ=84件）

以上 2010.10.29 日現在

2. では、リポジトリの構築をどうするか

(1) 予算あり

Dspace ほかソフトウェア導入業者によるコマーシャルベースで

(2) 金なし

共同リポジトリ → 自前システムに以降の場合、システムの選択肢制限される

NII-ELS 直接登録で → 自前リポジトリへの変更容易

(3) 金はないが少し汗を流しても

XooNIps や net commons など、自前リポジトリを立ち上げる

このうち、XooNIps は理化学研究所及び慶應義塾大学で開発され、相談に乗ってもらえるため、さまざまな注文を出せる。(実現するかどうかは未知数・・・)

各種機関リポジトリの比較

特 性	自前のリポジトリ	共同リポジトリ	NII-ELS 直接登録
難易度	費用・技術的に高い	低い、仕様策定重要	低い、申請
費用	0 円から数百万円	数万円	0 円
自由度	各種メディア、追加機能	話し合いで調整	固定
メモ (石井の 独断の見 解)	業者委託の場合、費用が発生。自前構築の場合自由な変更が可能であるが自己責任となる。JAIRO で機関・サーバごと公開される。ハーベスト情報が通知される。(本文は自サーバの中)	JAIRO での統計が反映されない？新たな機能追加など参加機関の意向反映が困難？保守・セキュリティの心配がない。分担金が発生。参加大学の知名度？(本文は自サーバの中)	NII-ELS→CiNii (週一)一括登録あり。CiNii 本文ディレクトリに収録される。(本文は CiNii の中)論文以外の登録ができない。自前のリポジトリ HP が作れない(当然カスタマイズはできない)

3. XooNIps のプラットフォームと構築マニュアル

(XooNIps 研究会のホームページ <http://nijc.brain.riken.jp/xoonips/> の特設ページ、ドキュメントにあり)

(1) LINUX・・・XooNIps Version3.4: Neuroinformatics Base Platform system, 理化学研究所, 2008.11

(2) LINUX USB 版・・・[今回配布のマニュアル], 奈良大学, 2010.11

(3) Windows XAMPP 版・・・オープンソース・フリーソフトによる Windows 版リポジトリシステム: 1 時間で構築する XooNIps Library セットアップ手順 Rev.1.10, 別府大学, 2009.2

(4) Windows IIS 版・・・Microsoft Web プラットフォームを用いた XooNIps のセットアップ, 理化学研究所, 2010.10

(5) その他のユーティリティ

①Nii 提供コンテンツの登録・・・国立情報学研究所提供コンテンツの XooNIps 登録支援 Excel マクロ Ver.0.95, 別府大学, 2009.10

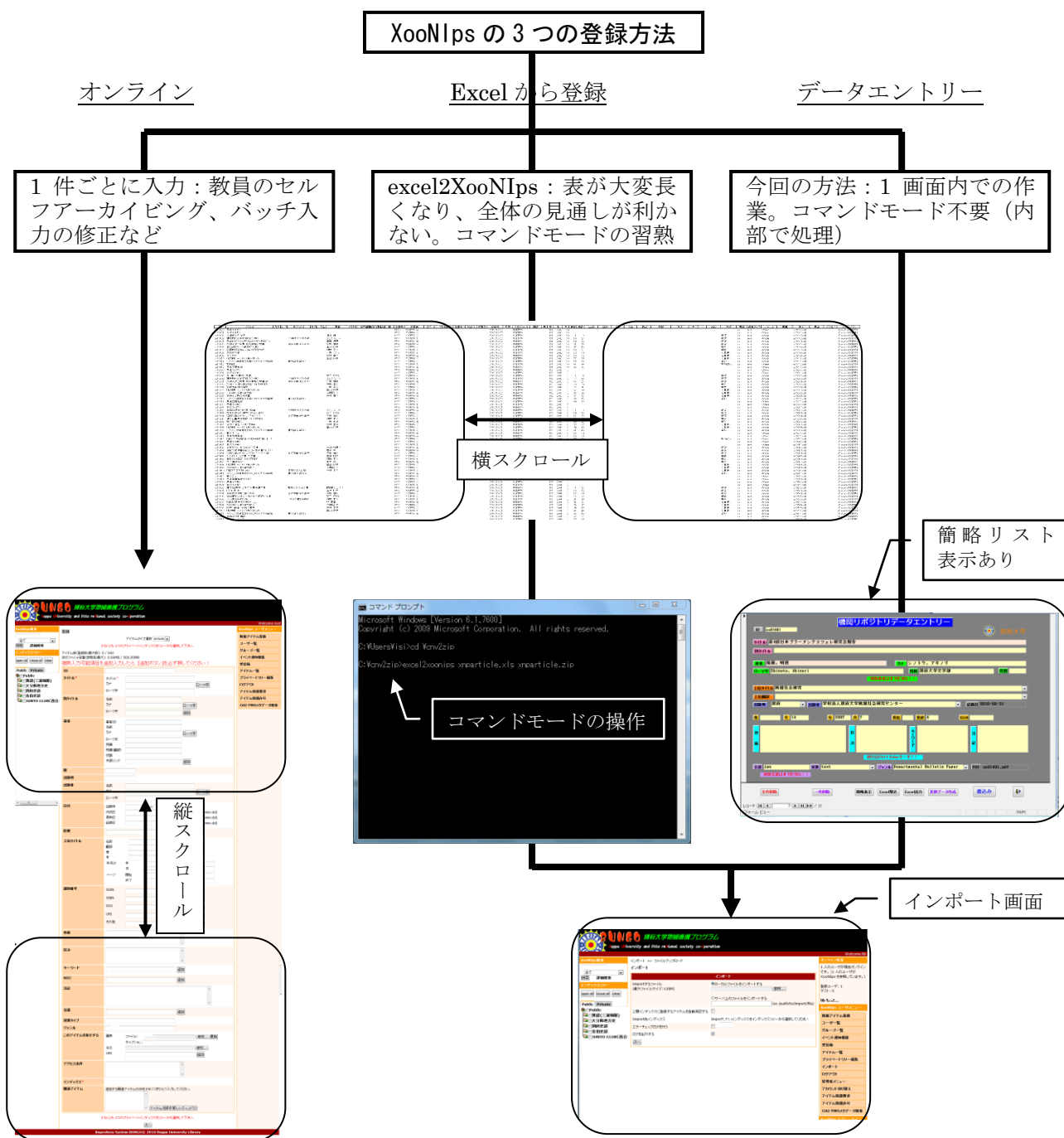
②オフラインでのバッチ登録・・・マニュアル準備中, 別府大学 → 本日の本題です

③excel の一括登録・・・excel2xoonips 利用の手引き Rel.1.0.1, 理化学研究所, 2008

④mTool: Excel 文字列変換等マクロ・・・マニュアルなし, 別府大学, 2010.10

4. オフラインでのバッチ処理

Excel 上で作成したメタデータを一括登録するソフトウェア「excel2XooNIps」(理化学研究所開発)に Access のフォームを利用した登録画面で一括入力を CATP-Auto の感覚で実現するデータエントリーアプリケーション。この利点は、excel 上で一覧されるため間違いを見つけやすい点や文字の一括変換ができることやコマンドモードで使う excel2XooNIps を Access マクロ・VBA で処理するため難しい操作を必要としない点である。本学での遡及登録では、オンライン登録に比べ格段にスピードアップした。



5. データエントリーアプリケーションの概要

必要最小限の項目は備えている。(つもり) 上位タイトル (雑誌名) などは、事前に登録しておき、プルダウンメニューで指定できる。

データエントリーの画面

The screenshot shows the '機関リポジトリデータエントリー' (Institutional Repository Data Entry) application. The interface includes a header with the title and a logo, a main form area with various input fields and dropdown menus, and a bottom toolbar with several buttons. Three callout boxes with arrows point to specific buttons:

- 全件削除**: 登録終了後、全件のデータを削除 (Delete all data after registration is complete)
- 一覧表示**: 登録データの一覧表示 (List view of registered data)
- インポート用データを作成**: インポート用データを作成 (Create import data)